
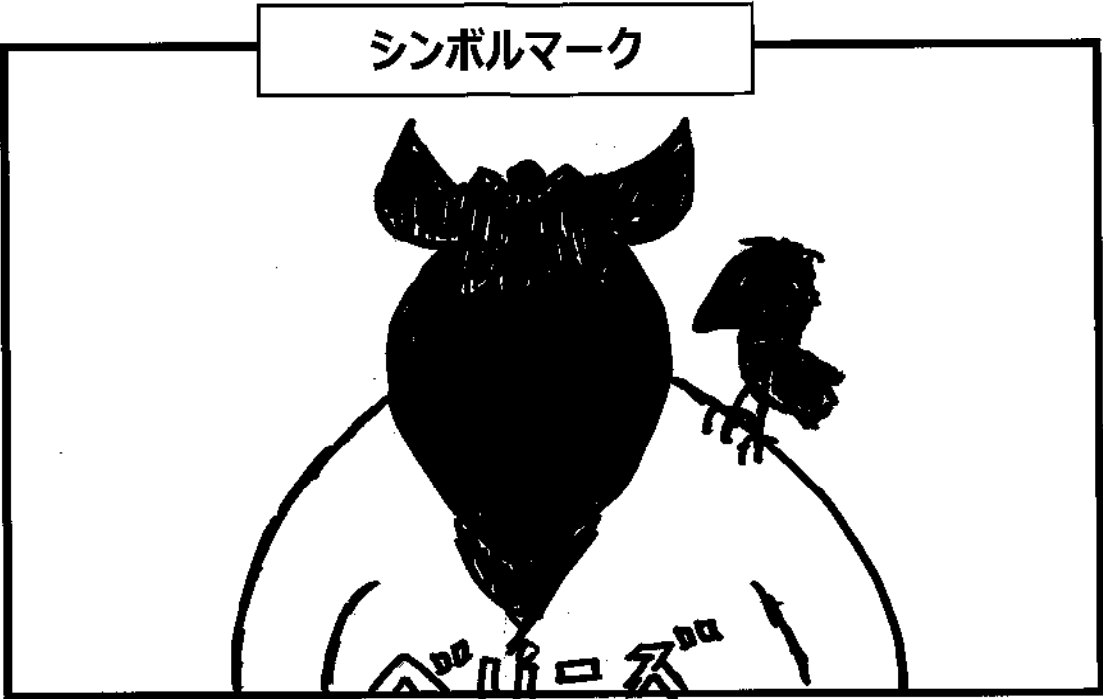


グループの旗

Aコース: (1)グループ

グループのネーミング
ベリース 



24年 3月 26日

チーフアドバイザー
アドバイザー
古賀 賢一

役割分担

No	役 割	氏 名	会 社 名
1	リーダー	小 幡 賢司	石塚硝子株式会社
2	サブリーダー	小 島 大角	TO TO サニテック(株)
3	発表者	野村 純也	トヨ紡織(株)
4	質問者	竹 本 隆 一	(株) 高木製作所
5	書記 1	真 木 拓哉	(株) シンク・スーパーション
6	書記 2	河 邊 智 賀	(株) デ・ソー
7	時間係・5 S		
8			
9			

グループの決め事

No	内 容	評 価
1	みんなが積極的に発言する	○
2	みんなで時間を守る	○
3	発言に対して否定しない	○
4	人がしゃべっている時は静かに	○
5		

★活動終了時に全員で評価を実施します
★評価は、○、△、×等で記入
※全ての資料は大きく濃い字で書きましょう！

QCサークル活動の目的と自職場の実態

QCサークル活動の目的	目的を達成した 職場のあるべき姿	QCサークル活動の実態	ギャップ(問題・課題)
1. 個人の能力を向上させる。 (人材を育成し、技能を伝承する)			
2. 職場のチームワークを良くする。 (コミュニケーションのとれる職場作り)			

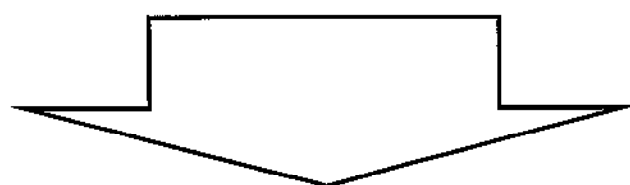
QCサークルリーダーとしての「あるべき姿」の意思統一

1. 上司が 期待しているリーダーの姿

- ① (1) メンバーの稽^{ツケ}度^{ツケ}し(開^アき出^デれ)の^ツき^ツる
- (2) 活動の日程管理
- (3) 会社の利益向上に行動するリーダー
- (4)
- (5)
- (6)

2. サークルメンバーが 期待しているリーダーの姿

- ① (1) 方向性^ツを示^スし^ツて^ツく^ツれ^ツる
- (2) 何でも相談^ツでき^ツ、頼^ツれ^ツる、寄^ツッ^ツて^ツく^ツれ^ツる
- ③ (3) 人間関係良好で活動しやすい環境を作^ツっ^ツて^ツく^ツれ^ツる
- ② (4) 意見を引^ツき出^ツし^ツて^ツ、否^ツ定^ツせ^ツず^ツ受^ツけ^ツ取^ツめ^ツて^ツく^ツれ^ツる
- (5)
- (6)



3. 自分達が思い描くQCサークルリーダーの『あるべき姿』

- ① 方向性^ツを示^スし^ツて^ツく^ツれ^ツる。
- ② 意見を引^ツき出^ツし^ツて^ツ、否^ツ定^ツを^ツせ^ツず、^{手^ツで}受^ツけ^ツ止^ツめ^ツて^ツく^ツれ^ツる。
- ③ 人間関係良好で、活動しやすい環境を作^ツっ^ツて^ツく^ツれ^ツる。

QCサークルリーダーのやるべきこと

自分達の思い描くサークルリーダーになるためには

リーダーとしての心得3カ条

決意表明(メンバー全員が記入)

第 1 条

リーダーは、元気にあいつを行い、活動しやすい環境を構築する。

第 2 条

リーダーは、メンバーの意見を引き出す為に、日頃がコミュニケーションを取り発言しやすい関係性を築く。

第 3 条

リーダーはQC活動の方向性を示す為に、研修会へ積極的に参加し知識をつける。

日頃からの声かけを大切にしてくるサークル活動を引、張ります。小幡 翔

活動しやすい環境づくり。為に積極的に職場メンバーと会話をします。

河邊 智賀

自らメンバーに声かけをし、全員が積極的にQC活動に参加出来る環境づくりを行っていきます。野村 純也

自分から積極的にあいつ、声かけをし、活動しやすい環境をつくり、QCリーダーとしてメンバーを引っ張っていきけるようにします。山本 隆一

活動しやすい環境をつくる為に日頃がコミュニケーションを取り引、張っていく。小幡 天侑

私は、元気をあいつを重要視し、働きやすい環境を作ります。眞木 拓哉